

# 滋賀県民の 消費特性

家計調査からみた滋賀県民（大津市民）  
の消費生活（食べ物編）

2013年12月7日

発表 しが消費生活研究会  
城戸 譲二

# 本発表の概要

静岡文化芸術大学の坂本光司研究室では、2000～2004年度の家計調査より消費品目を抽出し、都道府県ごとの比較を行っている。

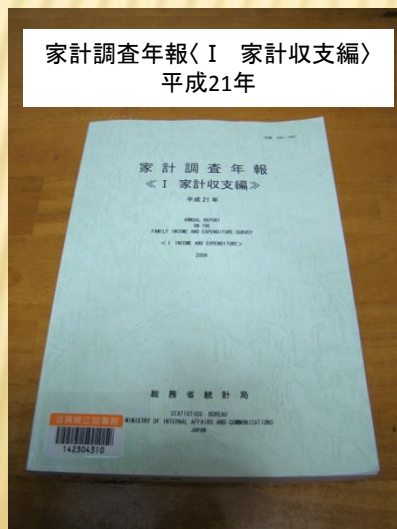
【消費の県民性を探る

47都道府県で売れる商品・売れない商品 同友館】 2007年発刊

それを基に滋賀県民の消費の特徴を分析したが、さらに食品の最新のデータを調査して再分析、約10年前との変化などについて考察した。

# 家計調査とは

- ◆家計調査は、総務省が毎月実施している調査で、国民生活における家計収支の実態を明らかにすることが目的。
- ◆調査方法は標本調査。全国約4,700万世帯の中から、約9,000世帯を抽出して調査する。



静岡文化芸術大学 坂本光司研究室  
アタックスグループ 東京事務所

消費の  
県民性  
を探る

カステラの消費No1は  
やっぱり、あの県

数字が語る「家計のお土地柄」



家計調査では、約500の消費品目の調査を行っている。坂本研究室ではそのうち187品目を抽出、分析している。

その187品目について最新データ(2009～2011年度平均)をまとめ、その中で食生活に関するデータ(消費金額)を分析した。


データは全国平均値を100とし、指数化して比較、特徴を把握した。すなわち、指数が100を超えれば全国平均より上、100未満であれば平均以下と言うことになる。以下、特徴的な品目について紹介する。

(2000～2004年度調査は全世帯、2009～2011年度調査は二人以上世帯。つまり、後者は単身世帯を除いている)

小麦は減少傾向

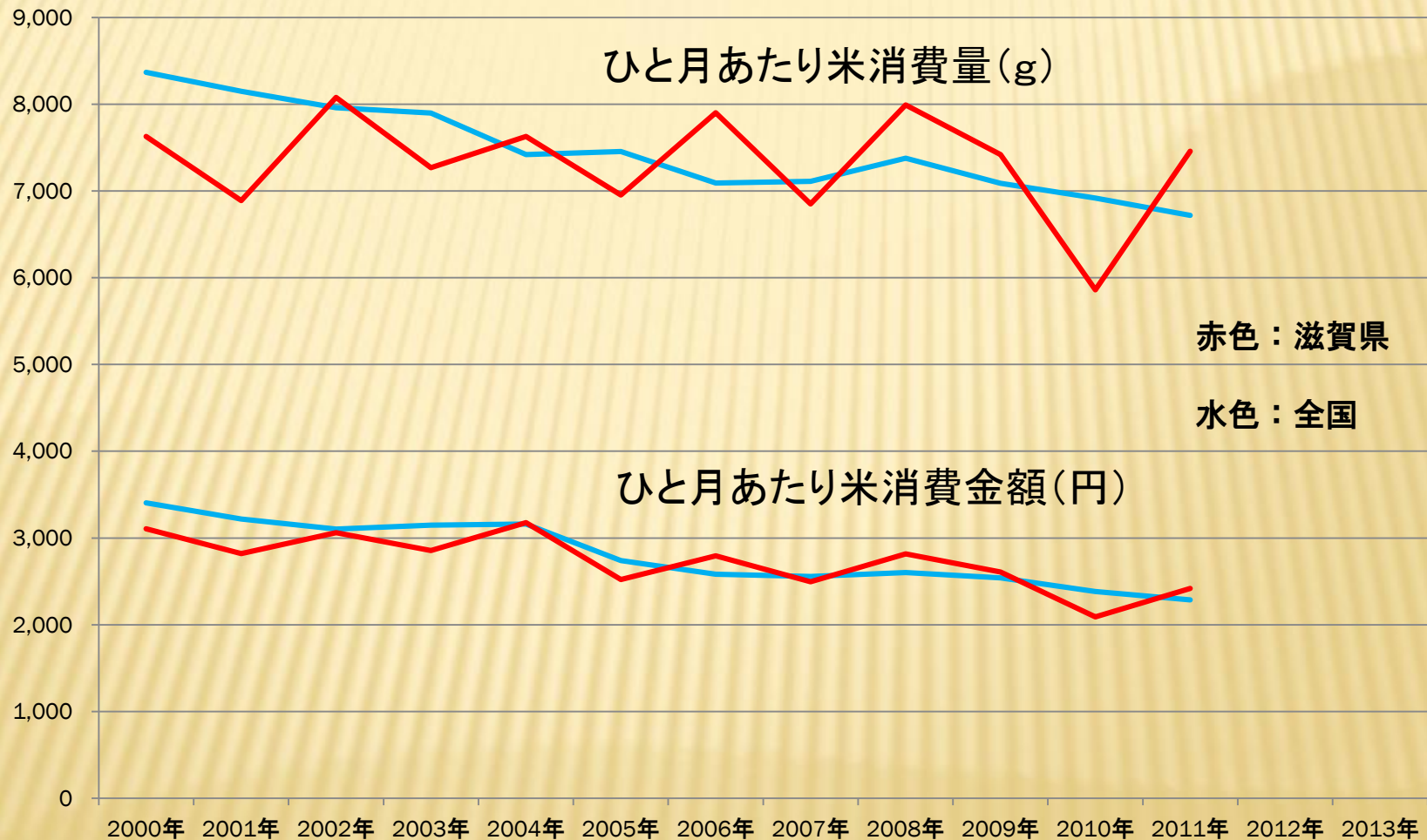
## 主食・穀物

米が相対的にアップ！

品目	2000～2004年 平均	2009～2011年 平均
米 	93	99
もち	83	97
食パン 	133	112
生うどん・そば	118	104
中華めん	97	87
即席めん	109	99

食パンは昭和の時代は全国レベル以下だった

# 月あたり米消費金額と消費量



# 月あたり米消費金額と消費量、単価

(2000～2004年度は全世帯、2009～2011年度は二人以上世帯  
 単身世帯を除くことは金額、消費量が増加に働く作用がある)

	2000～ 2004年 平均消 費金額	2000～ 2004年 平均消 費量	2000～ 2004年 平均単 価	2009～ 2011年 平均消 費金額	2009～ 2011年 平均消 費量	2009～ 2011年 平均単 価
<b>滋賀 県</b>	2,984 円	7.50 k g	398円 /k g	2,373 円	6.91 k g	343円 /k g
<b>全国</b>	3,207 円	7.95 k g	403円 /k g	2,403 円	6.91 k g	348円 /k g

滋賀県 79.5%(金額ベース) 92.1%(消費量ベース) 86.2%(単価)  
 全国 74.9%(金額ベース) 86.9%(消費量ベース) 86.4%(単価)

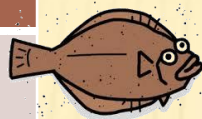


海のない滋賀県人は

# 魚介類

白身魚を好む！？

品目	2000～ 2004年 平均	2009～ 2011年 平均
かれい	<u>167</u>	<u>153</u>
たい	149	<u>170</u>
ぶり	122	125
たこ	135	114
かに	94	149
しらす 干し	<u>159</u>	<u>153</u>



品目	2000～ 2004年 平均	2009～ 2011年 平均
まぐろ	61	54
あじ	70	66
さんま	88	85
刺身盛り 合わせ	83	91
しじみ	90	89
かき	83	81
ほたて	99	65





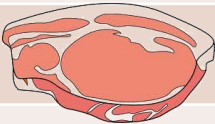


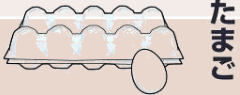


ちなみに、魚介類の消費量は地域によって特徴が明確である。  
漁場により水揚げされる魚種の違いが反映されている。  
物流手段の進歩もそこを根底から変えるには至っていない。  
2011年度消費金額No.1の都市は？ **赤字はダントツ一位**

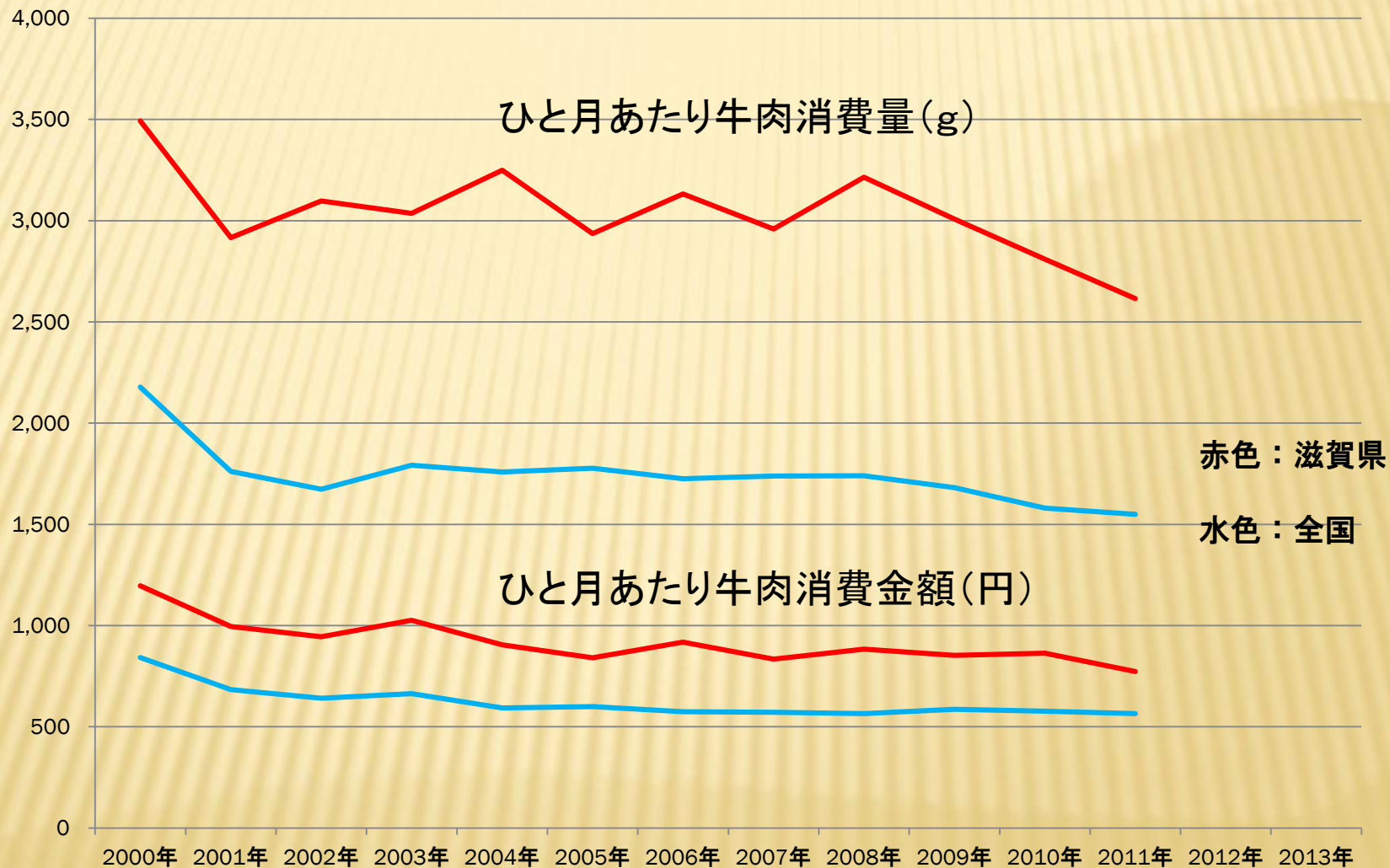
- |      |                 |      |                 |
|------|-----------------|------|-----------------|
| ・まぐろ | 静岡県             | ・ぶり  | <b>富山市</b> なっとく |
| ・あじ  | 松江市             | ・いか  | 富山市             |
| ・いわし | <b>鳥取市</b>      | ・たこ  | 大阪市 なっとく？       |
| ・かつお | <b>高知市</b> なっとく | ・えび  | 和歌山市            |
| ・かれい | 鳥取市             | ・かに  | 鳥取市             |
| ・さけ  | 青森市             | ・あさり | 名古屋市            |
| ・さば  | 和歌山市            | ・しじみ | <b>松江市</b> なっとく |
| ・さんま | 仙台市             | ・かき  | <b>広島市</b>      |
| ・たい  | 熊本市             | ・ほたて | 青森市             |

滋賀県民は牛肉大好き

# 肉類・乳製品

品目	2000～2004年 平均	2009～2011年 平均
牛肉 	<u>172</u>	<u>175</u>
鶏肉 	136	123
豚肉 	105	100
ハム	118	117
牛乳 	117	106
バター 	125	129
卵 	120	111

# 月あたり牛肉消費金額と消費量



# 月あたり牛肉消費金額と消費量、単価





(2000～2004年度は全世帯、2009～2011年度は二人以上世帯)

	2000～ 2004年 平均消 費金額	2000～ 2004年 平均消 費量	2000～ 2004年 平均単 価	2009～ 2011年 平均消 費金額	2009～ 2011年 平均消 費量	2009～ 2011年 平均単 価
滋賀 県	3,158 円	1,014 g	311円 /100g	2,811 円	830 g	339円 /100g
全国	1,833 円	685 g	268円 /100g	1,604 円	576g	278円 /100g

滋賀県民は高い牛肉(約2割高)を平均より多く(+40%)食べている！  
しかし、消費量は全国平均とともに減少傾向。





# 野菜類

品目	2000～2004年 平均	2009～2011年 平均
ホウレンソウ	121	120
白菜 	130	131
なす 	130	130
ねぎ 	111	117
生しいたけ 	121	109
もやし	86	79
わかめ	76	80

滋賀特産の一般的野菜は存在しない。せいぜい白菜が全国16位の生産量であるが、他はおしなべて30～40位台の生産量にとどまる。




# 加工品類

品目	2000～2004年 平均	2009～2011年 平均
油揚げ・がん もどき	129	126
豆腐 	109	101
こんにゃく 	114	110
昆布の佃煮	<u>193</u>	<u>180</u>
納豆	94	75

第一位！昆布の佃煮消費量は感動もの。理由は??



# 果物類

品目	2000～2004年 平均	2009～2011年 平均
すいか 	101	112
メロン	97	109
いちご 	97	111
柿 	64	100
グレープフルーツ	84	58
なし	91	78

大中スイカに守山メロン 地元ブランド果物健闘？


# 調味料類

品目	2000～2004年 平均	2009～2011年 平均
かつお節・削り節	136	108
昆布 	116	138
酢	110	119
しょうゆ 	91	106
砂糖	97	95
食塩 	91	83
みそ	87	89

調味料は酢、しょうゆを除いて全体として少な目(薄味好み)






## 調理主食・惣菜類

品目	2000～2004年 平均	2009～2011年 平均
すし弁当	119	119
うなぎかば焼き	132	148
弁当 	77	72
カツレツ	92	74
しゅうまい	83	69
焼き鳥	72	63

滋賀県民はうなぎが大好き(美味しい店も多い)







# 外食

品目	2000～2004年 平均	2009～2011年 平均
中華食 	135	140
和食	115	114
ハンバーガー 	131	102
そば・うどん	85	90
中華そば	74	80
すし 	88	92
洋食	131	87

中華食の外食が目立つが、中華そば(ラーメン)の消費はレベル以下  
洋食より和食を好む。




# 嗜好品類

品目	2000～2004年 平均	2009～2011年 平均
ようかん 	95	141
ケーキ 	116	102
せんべい	121	103
スナック菓子	125	104
チョコレート	117	105
キャンディ 	127	122
緑茶	65	76
コーヒー 	128	115

キャンディは断トツではないが、  
毎年トップクラスの順位

滋賀県人は緑茶よりコーヒーが好き

# アルコール類

品目	2000～2004年 平均	2009～2011年 平均
清酒	104	89
焼酎	84	82
ビール 	110	97
ウイスキー	92	59
ワイン 	122	68
発泡酒類 	116	104

滋賀県民は呑兵衛は多くはない？景気の低迷と比例し、軒並みダウン



# 滋賀県民の消費性向

(全世帯中勤労世帯)カッコ内は対全国比

	2000～2004年 平均	2009～2011年 平均
可処分所得金額	450,354円 (99)	343,520円 (90) 76.3%
消費支出金額	344,521円 (104)	290,635 (104) 84.4%
消費性向	76.5% (104)	84.6% (116)
エンゲル係数	23.3% (108)	22.8% (102)

リーマンショック  
などの影響大

消費はそんなに  
落とせない

だから高い  
消費性向

しかし、食費は  
抑えている

- ◆消費性向:可処分所得に占める消費支出割合
- ◆エンゲル係数:消費支出に占める食料費の割合

- ◆総合物価指数は2000年度を100とすると、2010年度は97.5

可処分所得(万円) 図1 1世帯当たりの平均可処分所得(年次推移)

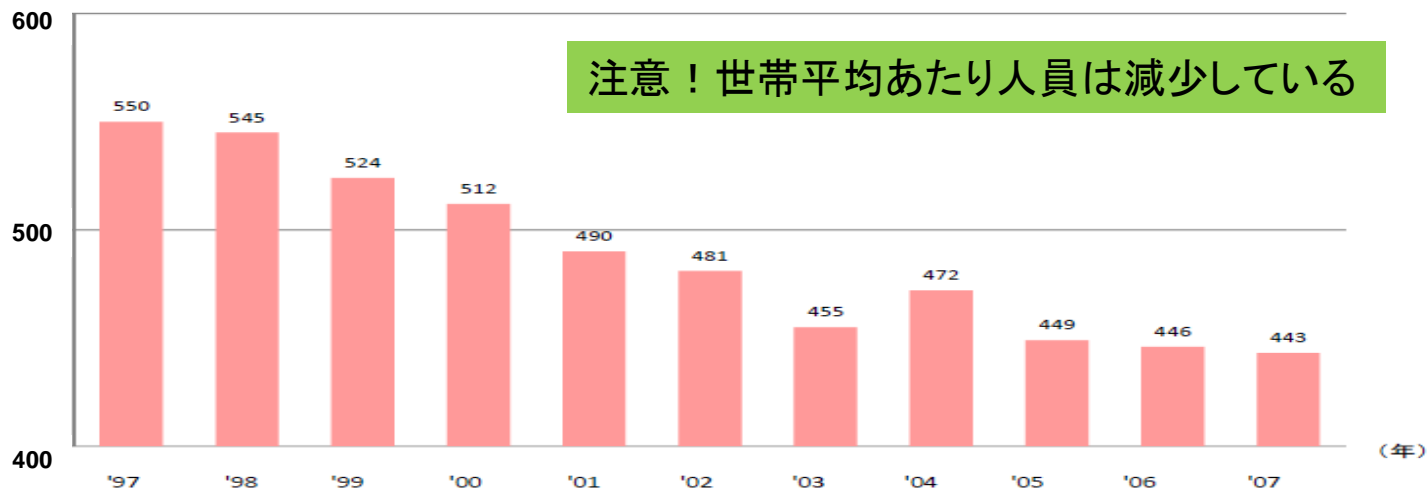
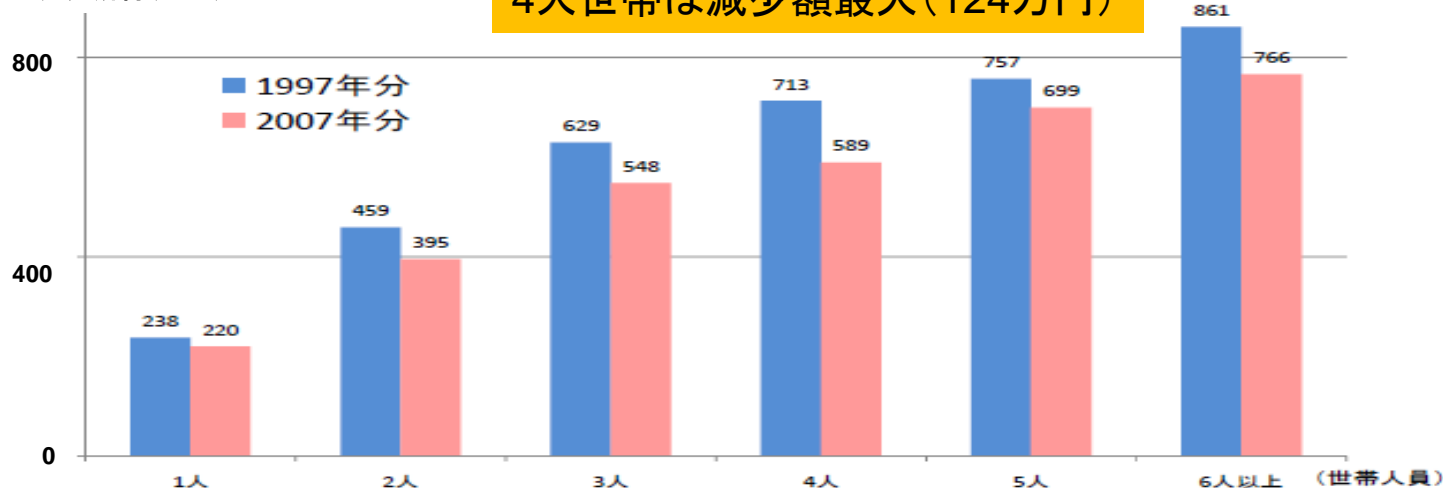


図2 世帯人員別の平均可処分所得

可処分所得(万円)

4人世帯は減少額最大(124万円)



出所) 厚生労働省『国民生活基礎調査』

# まとめ

## ◆滋賀県民の消費の特性

全国平均を基準とした場合、基本的にこの10年で消費傾向が劇的変化をしたとは言えない。

米の消費量の減少については全国的落ち込みに対して緩やかである。

牛肉の消費量、購入金額の大きさが特徴のひとつである。

魚介類については白身魚系を好む傾向がうかがえる。

調味料については煮干しはあまり使わず、昆布を多用する傾向がある。塩、味噌の消費量も少なく、薄味の関西圏の食生活を反映している。

調理食品・惣菜類についてはウナギのかば焼きが高い数値であり、これは京都、大阪にも共通した嗜好であり、関西のウナギ消費文化を支えているとも言える。

嗜好品に関しては、緑茶よりコーヒーを好む県民性が見て取れる。アルコールについては大いに好むという県民性は見とれない。



## ◆滋賀県民の消費性向

2000~2004年度は平均的レベルの可処分所得を得ていたが、リーマンショック等による経済情勢の変化により現在の滋賀県民は他府県より厳しい状況にある(可処分所得の激減)。

その結果、可処分所得に占める消費支出の割合(消費性向)が増加している。一方では、エンゲル係数の増加は見られず、食生活のレベルを落としていることがうかがえる(-18%)。嗜好品、アルコール類などの質・消費量を減らしているのではと推測される。

なお、総合消費者物価指数は2010年度を100とすると、2010年度は97.5となる。

# 今後の研究課題

- ◆さらに長期的スパンで調査する。
- ◆消費の特性の背景に踏み込む。

---

Fin

ありがとうございました